



デール・カーネギー・コース

12週間 p.1~

3日間 p.6~

Q&A

**Dale
Carnegie**

デール・カーネギー・コースQ&A



コースはどのような構成になっていますか？

デール・カーネギー・トレーニングでは「タイム・スペース・ラーニング」という特別な学習方法を採用しています。コースは12週間にわたり、毎週のクラスは3時間半、それぞれ2つのモジュールに分けて行われます。翌週のクラスまでの一週間は、受講者のみなさんがクラスで学んだアイデアを自身の生活の中で実践することで、「知識」を「実用的スキル」に変えるための時間です。次のクラスでは、それぞれ実践して得た経験を報告、その経験を皆で共有、うまくいったこととかなかったことについて考察、結果から教訓を学ぶ機会を得ていただきます。

クラスはどのような形式で進められるのですか？

じっと座って講義を聞いているだけでは、受講者はすぐに退屈してしまいます。今では大学でも認める、「講義は教授法としては古い」という認識を、デール・カーネギーは100年前から取り入れているので、クラスでは対話性が重視されています。トレーナーが1つのトピックをとり上げ、受講者のみなさんはそれについて考え、意見や感想を紙に書きます。その後すぐに少人数のグループに分かれ、そのトピックについて議論します。これにより、受講者のみなさんには参加しやすい雰囲気、グループのメンバーと意見や感想を共有し、クラスの全員が日々直面する問題について、経験やアイデアを持って一緒に考えてもらえるお互いの気付きを共有する機会を得ます。また、全員がグループで話し合った内容をクラスで発表する場を設け、パブリック・スピーキングの恐怖心を取り除き、自信を持って発言できるようにする練習もします。

各人がそれぞれのトピックについて独自の考えを自分で発見することで、その結論は自分のものとなり、その後忘れることはありません。一般に、講義を聞くだけでは情報はトレーナーのものであって、受講者は「自分のものにした」という強い所有意識を感じられません。クラスはあっという間に終わってしまったと思うほど、時間が経つのが早く感じるという感想が受講者のみなさんから共通して寄せられています。このことは、このコースが過去5年間で98.3%の満足度を達成している理由の1つです。

クラスでは最も素晴らしいプレゼンテーションを行った人、最も大きなブレイクスルーがあった人、受講者同士が投票して選出します。受賞者は表彰と賞品が与えられ、毎週、受賞者の名前が記録されます。同じ人が同じ賞をもらうことはない、コースが終わった時点で多くの人が他の受講者からの表彰を受けることになります。トレーナーは投票には参加せず、すべて受講者同士で受賞者を選出します。

トレーナーはどんな人ですか？

デール・カーネギー・トレーニングには40名のトレーナーがいます。基本的に1クラスを1名で行いますが、場合によっては2名のトレーナーで行われることもあります。どのトレーナーも共通の、下記クオリティを持っています。

1. 彼らは皆フレンドリーで支援を惜しまず、忍耐強く、受講者にキャリアの直接的な助けとなるブレイクスルーをこのコースで見出してもらえるように熱心に取り組めます。毎週のクラスの後、学習内容のまとめ、受賞者への賛辞および次週のクラス用に準備すべきことを記載したEメールを受講者宛てに送信します。
2. このコースのトレーナーとして認定されるために最低250時間のトレーナー養成コースを修了しています。
3. 常に高いトレーニング・スキルを維持するため、毎年資格の再認定を受けることが義務付けられています。
4. デール・カーネギー・トレーニングのトレーナー養成プロセスは、数あるグローバル・トレーニング・プロバイダーの中で唯一、ISO9001認証を取得しています。
5. トレーニング終了後、トレーナーは受講者からのフィードバックの一部として Voice Of The Customer (受講者の声) スコアで評価されます。これによって、日本と世界の両方でトレーナーを比較でき、トレーニングの品質は最高水準に維持されます。
6. トレーナーは、定期的に訪れるマスター・トレーナーの指導による特別なトレーニングに参加し、デール・カーネギー・トレーニングの厳しいプロフェッショナルな基準を満たし、高いトレーニング・スキルの維持に励んでいます。
7. トレーナーは全員、確かなビジネス・バックグラウンドを持っているので、実社会での経験も豊富です。受講者が直面している問題をすぐに理解し、トレーナー自身の考えという付加価値も提供します。



クラスはどのような内容になっていますか？

「コンフォート・ゾーン(居心地の良い領域)」から踏み出し、ビジネスやキャリアでの成功に導く5つのドライバーがあります。これらのドライバーが「**デール・カーネギー・コース ~ 効果的なコミュニケーションと人間関係**」のテーマです。

自信の構築は1つ目のドライバーです。自信を向上するには、挑戦することを見つけ、立ち向かう必要がありますが、私たちは古く馴染みのある「快適な方法」に引きずられて後戻りしがちです。実際に変化を得るためには、変化を感じる経験をすることが大切です。そのためには、失敗を恐れる必要のない、安心・安全が管理された環境の中で、少しずつ変化を経て最終的に大きな変化を生むプロセスが最も適しています。コンフォート・ゾーンから出たくないという思いを自分の力だけで断ち切るのは非常に困難です。コンフォート・ゾーンから踏み出して前に進むには、パワフルなコーチングと強い励ましが必要なのです。

コミュニケーション・スキルは、人間関係の根本であるため、重要なドライバーです。1人の人と話す場合も、集団の前で話す場合も、明確さ、順序、信憑性、関心、妥当性および聴衆に対する理解が必要になります。多くの人を前にして気楽に話せる人はほとんどいません。説得力があるということは貴重な才能です。成功している人々の多くは、自分の望む方向に他人を導いていく能力を身につけています。つまり、すべて独力で行わなくてはならない状態ですが、一方では多数の力を集結してさらに増幅した結果を生み出すことができる状態です。これは、学習や訓練によって身につけることができるスキルですが、それには継続的な練習と励ましが必要です。

リーダーシップ・スキルというドライバーは、他人に対する責任のみでなく、自発性という点にも当てはまります。人はなぜあなたに従うべきでしょうか？なぜあなたの考えや意見、あなたが推薦することを受け入れるべきでしょうか？人の大きさは信頼に基づくもので、リーダーは信頼を生む能力を身につける必要があります。この信頼という要素は、コミュニケーション・スキルおよびピープル・スキルを通じて構築されます。

ピープル・スキル(人間関係)というドライバーの前提はいたって単純で、他人にとってあなたがどれだけの知識があるかなど重要ではなく、あなたが自分たちのことをどれだけ気にかけているかということの方が重要なのです。正しいことを言うか、間違っただけのことを言うかで、人間関係の強さが大きく左右されます。自分が他人にどのように接してもらいたいかは人によって異なりますが、コーチングによりピープル・スキルの法則を身につけることができます。

悩み・ストレスのコントロールができるか、できないかも重要なドライバーの1つです。あまりにも強いドライバーのため、それまでのことがすべて覆されてしまうことすらあります。ストレスがあると、自信がなくなり、コミュニケーションに悪影響が及び、ピープル・スキルが低下し、リーダーシップへの信頼が減少します。ストレスの症状や心身的な原因を減らしたり、失くしたりできるようにする簡単なテクニックを紹介します。



コースの概要

	前半	後半
セッション 1	成功の基礎を築く 他者とのつながりを持つ方法を学ぶ 成功するための5つのドライバーを理解する ブレイクスルーに取り組むことでビジョン実現の能力を高める	名前を覚えて使う 個人としての人々に注目する ポジティブな第1印象を与える 名前を覚える工夫をする
セッション 2	記憶のスキルを身に付けて関係を強める 記憶力を高めるプロセスを実践する 人間関係を改善する原則に親しむ 仕事上の人間関係を改善する機会を見つける	自信を深める 経験を生かし、もっと自信を持ってコミュニケーションを図る 意識して明確にコミュニケーションを図る 過去の経験が現在の自分に及ぼしている影響に気付く
セッション 3	熱意をもって取り組む 熱意を持って取り組む目標を設定する 自分の態度を変え行動に変化をもたらす 熱意がビジョンの達成に役立つことを理解する	達成したことを認める 成功体験を自ら認めることで自らの態度を改善する 自分の長所と他者の長所に集中する 仕事におけるコミュニケーションスキルを高める
セッション 4	ストレスに正しく対処する 強いストレスが成果や効率に及ぼす悪影響を認識する ストレスにより良く対処するための概念や原則を活用することに取り組む ビジネスのプロフェッショナルとして困難な課題に備え、対応するための、もっと効率的な方法を発見する	他者との関係を強めてやる気を与える 明確かつ簡潔な方法で説得力あるコミュニケーションを図り、人々を行動する気にさせる 「人間関係の原則」を一貫して適用すれば成果が大きく改善されることを確認する 目標に向かって前進するうえで人間関係が果たす役割を自覚する
セッション 5	コミュニケーションを活発にする コミュニケーションに行動を取り入れると、それまで萎縮していたエネルギーが解放されることを認識する もっと自然に他者とのコミュニケーションを図る もっと生き生きと振る舞い、他者を元気にさせ、その注意を引き付ける	自己の可能性を解放 これまで以上に勇気、自信、確信を示す 自分の隠れた力を活用する 自由な自己表現を養う
セッション 6	アイデアを明確にする 指示を与えるときには明快さを心掛ける 情報を理にかなった順序で提示することを学ぶ 情報を説明するときにはデモンストレーションの価値を高める	即興で考える 即興の場で効果的にコミュニケーションを図る 明快で確信に満ちたコミュニケーションに役立つ手法を理解する 自信をもって考えを示すことの重要性を理解する
セッション 7	他者から積極的な協力を得る 信頼と尊敬を通じて人々に影響を与える 追従ではなく協力を実現する 合意できるポイントを見出すことの力を知る	他者に影響を与える リーダーシップを発揮するための原則を理解する 他者からの抵抗を最小限に抑える方法をさがす 他者の成果を向上させる指導法を理解する
セッション 8	認めることで他者を育てる 他の人々の長所に集中する 互いにポジティブなフィードバックをやり取りするスキルを養う 誠実に認めることの価値を再確認する	熱意の力を知る 自らの態度に自ら責任を持つ ポジティブな「セルフ・ベップ・トーク」を使って自信を高める 能動的であることの重要性を理解する
セッション 9	リーダーシップを発揮する 他者の態度にポジティブな影響を与える 人を指導するときにはポジティブなやり方を用いる 難しい状況にもっと効果的に対処する	柔軟性を伸ばす 多彩なコミュニケーション・スキルを取り入れる リスクを引き受ける覚悟がもたらす力を応用する 変化と機会にもっと心を開く
セッション 10	意見の相違を冷静に認める 即興の状況で考えを整理するプロセスを身に付ける 意見が異なる場合でも自分の考えを効果的に伝える 個人的な意見を証拠で補強する	ストレスを管理する 悩みとストレスをコントロールする能力を高める 不安と向き合う方法を他者から学ぶ 逆境には打ち勝てることを知る
セッション 11	人間関係の達人になる 原則を活用する習慣を身につけ、人を動かす 原則を活用することを他者にもすすめる 人間関係の達人になって生産性と効率を高める	他者に刺激を与える コミュニケーションを図るときには、しっかりと気持ちを込める 感情に訴えて他者につながるようにする これまでとは違う考え方や行動をするように他者を刺激する
セッション 12	達成を祝い、ビジョンを新たに このプログラムの結果として実現したブレイクスルーを評価する 自分のビジョンを伝えることで他者に刺激とやる気を与える 継続的に改善に取り組む	



テキストは配布されますか？

はい。テキストは最初のクラスで配布します。実際に手にしていただくとすぐにお分かりいただけるように、テキストは何ページもあるような分厚い教科書ではなく、ガイドブックであり、クラスの基盤として使用するのみで、クラスはトレーナーがテキストの内容を補足する形で行われます。テキストには十分な余白があり、参加者各々が思う、それぞれの重要な項目についての考えを自由に記入することができます。

何を持っていく必要がありますか？

筆記用具をご用意ください。

宿題はありますか？

あります。3種類の宿題が出されます。1つめは人間関係を向上するためにデール・カーネギーが提唱する原則を実践することで、クラスで学んだことを各々がおかれる実際の環境で試行錯誤していただきます。2つめの宿題は以下の配布テキストを読むことです。

- ・『人を動かす』
- ・『道は開ける』
- ・『カーネギー 心を動かす話し方 一瞬で人を惹きつける秘訣』

デール・カーネギーの文章は平易で分かりやすいため、早く読み進めることができます。週ごとに読む範囲が指定され、12週間のコースが修了した時点でこの3冊をすべて読了することになります。

また、受講者のみなさんには多数のプレゼンテーションを行っていただきますが、テキストにはこれらのプレゼンテーションの準備に必要な、簡単なステップについて解説もあります。

このコースを受講する前に読んでおいた方が良い読み物がありますか？

最初のクラスで前述の3冊のテキストが配布されますが、『人を動かす』、『道は開ける』など、デール・カーネギーの本をすでにお持ちの場合は、お時間があれば再度お読みください。

コースの教材はいつ配布されますか？

教材はバッグにまとめて最初のクラスでお渡しいたします。

クラスの人数は何人ですか？また、どのようなバックグラウンドを持った人が受講しますか？

通常、1クラスの人数は20～25人です。クラスの定員は35人です。

このコースは主に20代後半から50代の方に受講していただいておりますが、30代と40代の方が大部分を占め、男女の比率は7対3です。キャリアのバックグラウンドは多岐に渡り、様々な業界の方がいらっしゃっています。多くは管理職に昇進し、人の管理に関わるあらゆる問題で助けを必要としている方々です。デール・カーネギー・トレーニングを社内採用することを検討し、内容を確認するために受講される人事プロフェッショナルの方もたくさん参加されています。多様なバックグラウンドの方が受講されるため、経験と視点に富んだ豊かなトレーニング環境が生まれ、経験を全体的に大変深いものにします。会社の社長やシニアリーダーの方が受講されるケースも珍しくありません。

クラスの開始に間に合わない場合、どうなりますか？

途中参加が可能です。クラスは全員が揃わなくても時間どおりに始まりますので、諸事情で時間どおりにお越しになれない場合もあることは承知しておりますが、できるだけクラスの開始に間に合うようにお越しいただけますようお願いいたします。

クラスを欠席した場合、どうなりますか？

クラスを欠席した場合、2年以内に補講を受けていただくことができます。コースはモジュール式で、学習内容を順に築き構成になっているため、できるだけ欠席のないようにお願いします。仕事が忙しい場合もおありでしょうが、トレーニングを受講できるように、可能であれば残業分は翌日に回すなどして仕事を調整し、なるべくクラスを優先願います。デール・カーネギー・トレーニングは、あなたのキャリア全体に戦略的な価値をもたらすものです。毎週、確実にクラスに出席するための努力から得られる価値は、目前の1つの仕事に比べると、総合的にはるかに高いということをどうぞお忘れなく。

トレーニングの修了に必要なクラス数はいくつですか？

10クラス以上を修了されるとコース修了証の受領資格が得られます。クラスを欠席した場合、補習が受けられる期間は2年間です。

開催場所はどこですか？

トレーニングの開催場所は、交通の便の良い東京都港区赤坂都道412号線(通称六本木通り)の「ANAインターコンチネンタルホテル東京」の向かい側にあるハイ・パフォーマンス・センター赤坂で行われます。東京メトロ南北線「溜池山王」駅12番出口から徒歩2分、東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅 3番出口から徒歩4分でお越しいただけます。

服装の決まりはありますか？

クラスが平日の夜に開催される場合、ほとんどの方が直接会社帰りにビジネス・ウェアのままお越しになります。土曜日(または平日の昼間)開催のクラスの場合は、ビジネス・カジュアルでお越しください。

クラスの時間はどのぐらいですか？

各クラスは3時間半で、半ばに10分間の休憩が入ります。クラスのペースは早く、受講者からは時間が経つのが早く感じるという感想が寄せられています。

デール・カーネギー・トレーニングにはどうやって問い合わせできますか？

お問い合わせは、03-4563-1963 にお電話をいただくか、または contact@dale-carnegie.co.jp宛てにEメールをご送信ください。





3日間集中デール・カーネギー・コース

Q&A

**Dale
Carnegie**

3日間集中デール・カーネギー・コースのQ&A

コースはどのような構成になっていますか？

このコースは、1日8時間のクラスを3日間かけて行い、12のモジュールを終了します。

コースはどのような形式で進められるのですか？

受講者はじっと座って講義を聞いているだけでは、すぐに退屈してしまいます。今では大学でも認める、「講義は教授法としては古い」という認識を、デール・カーネギーは100年前から取り入れているので、クラスでは対話性が重視されています。トレーナーが1つのトピックをとり上げ、受講者のみなさんはそれについて考え、意見や感想を紙に書きます。その後すぐに少人数のグループに分かれ、そのトピックについて議論します。これにより、受講者のみなさんには参加しやすい雰囲気、グループのメンバーと意見や感想を共有し、クラスの全員が日々直面する問題について、経験やアイデアと一緒に考えてもらえるクラウド・ソーシングの機会を得ます。また、全員がグループで話し合った内容をクラスで発表する場を設け、パブリック・スピーキングの恐怖心を取り除き、自信を持って発言できるようにする練習もします。

デール・カーネギーではソクラテス式問答法を取り入れ、各人がそのトピックについて独自の考えを自分で発見できるように奨励します。自分の力で結論に到達したときにその結論は自分のものとなり、その後忘れることはないからです。一般に、講義を聞くだけでは情報はトレーナーのものであって、受講者は「自分のものにした」という強い所有意識を感じられません。クラスはあっという間に終わってしまったと思うほど、時間が経つのが早く感じるという感想が受講者のみなさんから共通して寄せられています。このことは、このコースが大変多くの方々からご好評をいただき、過去5年間で98.3%の満足度を達成している理由の1つでしょう。

クラスでは最も素晴らしいプレゼンテーションを行った人、最も大きなブレイクスルーがあった人など、受講者同士が投票して選出します。受賞者は表彰を受け、それぞれ賞品が与えられます。毎週、受賞者の名前が記録され、同じ人が同じ賞をもらうことはなく、24モジュールが終わった時点で多くの方が他の受講者からの表彰を受けることになります。トレーナーは投票には参加せず、すべて受講者同士で受賞者を選出します。

トレーナーはどんな人ですか？

デール・カーネギー・トレーニングには40名のトレーナーがいます。基本的に1クラスを1名で行いますが、場合によっては2名のトレーナーで行われることもあります。どのトレーナーも共通の優れた長所を持っています。

1. 彼らは皆フレンドリーで支援を惜まず、忍耐強く、受講者にキャリアの直接の助けとなるブレイクスルーをこのコースで見出してもらえるように熱心に取り組めます。毎週のクラスの後、学習内容のまとめ、受賞者への賛辞および次週のクラス用に準備すべきことを記載したEメールを受講者宛てに送信します。
2. このコースのトレーナーとして認定されるために最低250時間のトレーナー養成コースを修了しています。
3. それのみでなく、常に高いトレーニング・スキルを維持するため、毎年資格の再認定を受けることが義務付けられています。

4. デール・カーネギー・トレーニングのトレーナー養成プロセスは、グローバル・トレーニング・プロバイダーの中で唯一、ISO9001 認証を取得しています。
5. トレーニング終了後、トレーナーは受講者からのフィードバックの一部としてVoice Of The Customer(受講者の声)スコアで評価されます。これによって、日本と世界の両方でトレーナーを比較でき、トレーニングの品質は最高水準に維持されます。
6. トレーナーは、定期的に訪れるマスター・トレーナーの指導による特別なトレーニングに参加し、デール・カーネギー・トレーニングの厳しいプロフェッショナルな基準を満たし、高いトレーニング・スキルの維持に励んでいます。
7. トレーナーは全員、確かなビジネス・バックグラウンドを持っているので、実社会での経験も豊富です。受講者が直面している問題をすぐに理解し、トレーナー自身の考えという付加価値も提供します。

コースはどのような内容になっていますか？

「コンフォート・ゾーン(居心地の良い領域)」から踏み出し、ビジネスやキャリアでの成功に導く**5つのドライバー**があります。これらのドライバーが「**デール・カーネギー集中コース**」のテーマです。

自信の構築は1つ目のドライバーです。向上するには新しいことを探索し、挑戦していく必要がありますが、私たちは古く馴染みのある「快適な方法」に引きずられて後戻りがちです。実際に変われると気付くためには、変化を経験することが大切です。このような能力開発プロセスは、小さな歩みが大きなブレイクスルーにつながる、安全で管理された環境で最もうまく機能します。コンフォート・ゾーンの「重力」を自分の力だけで断ち切るのは非常に困難で、コンフォート・ゾーンから踏み出して前に進むには、パワフルなコーチングと強い励ましが必要です。

コミュニケーション・スキルは、人と関わる能力の大部分の根本であるため、重要なドライバーです。1人の人と話す場合も、集団の前で話す場合も、明確さ、順序、信憑性、関心、妥当性および聴衆に対する理解が必要になります。人前で気楽に話せる人はほとんどいません。説得力があるということは貴重な才能です。最も成功している人々は、自分の方向に他人を導いていく能力を身につけています。つまり、すべて独力で言うことと、多数の力を集結し増幅することによって得られる結果を活用すること、との違いを知っているのです。これは、学習や訓練によって身につけることができるスキルですが、それには継続的な練習と励ましが必要です。



リーダーシップ・スキルというドライバーは、他人に対する責任のみでなく、自発性という点にも当てはまります。人はなぜあなたに従うべきでしょうか？なぜあなたの考えや意見、あなたが推薦することを受け容れるべきでしょうか？人の大きさは信頼に基づくもので、リーダーは信頼を生む能力を身につける必要があります。この信頼という要素は、コミュニケーション・スキルおよびピープル・スキルを通じて構築されます。

ピープル・スキル(人間関係)というドライバーの前提はいたって単純で、他人にとってあなたがどれだけの知識があるかなど重要ではなく、あなたが彼らのことをどれだけ気にかけているかということの方が重要です。正しいことを言うか、間違っただけのことを言うかで、人間関係の強さが大きく左右されます。他人からどのように扱われたいかは人によって異なりますが、コーチングによりピープル・スキルの法則を身につけることができます。

悩み・ストレスのコントロールができるか、できないかも重要なドライバーの一つです。あまりにも強いため、それまでのことがすべて覆されてしまうことすらあり

ます。ストレスがあると、自信がなくなり、コミュニケーションに悪影響が及び、ピープル・スキルが低下し、リーダーシップへの信頼が減少します。ストレスの症状や心身的な原因を減らしたり、失くしたりできるようにする簡単なテクニックを紹介し



コースの概要

<p>1 Day</p>	<p>モジュール1 成功の基礎を築く</p> <p>モジュール2 名前を覚えて使う</p>	<p>モジュール3 記憶のスキルを身につけて関係を強める</p> <p>モジュール4 自信を深める</p>
<p>2 Day</p>	<p>モジュール5 ストレスに正しく対処する</p> <p>モジュール6 他者との関係を強めてやる気を与える</p>	<p>モジュール7 コミュニケーションを活発にする</p> <p>モジュール8 自己の可能性を解き放つ</p>
<p>3 Day</p>	<p>モジュール9 他者から積極的な協力を得る</p> <p>モジュール10 意見の相違を冷静に認める</p>	<p>モジュール11 柔軟性を伸ばす</p> <p>モジュール12 認めることで他者を育てる</p>



テキストは配布されますか？

はい。テキストは最初のクラスで配布します。実際に手にしていただくとお分かりいただけるように、テキストは何ページもあるような分厚い教科書ではなく、ガイドブックであり、クラスの基盤として使用するのみで、クラスはトレーナーがテキストの内容を補足する形で行われます。テキストには十分な余白があり、それぞれ重要な項目についての考えを自由に記入することができます。

持ち物は何か必要ですか？

筆記用具をご持参ください。

宿題はありますか？

あります。3種類の宿題が出されます。1つめは人間関係を向上するためにデール・カーネギーが提唱する原則を実践することで、クラスで学んだことを実社会の環境で試行錯誤していただきます。2つめの宿題は以下の配布テキストを読むことです。

- ・『人を動かす』
- ・『道は開ける』
- ・『カーネギー 心を動かす話し方 一瞬で人を惹きつける秘訣』

デール・カーネギーの文章は平易で分かりやすいため、早く読み進めることができます。週ごとに読む範囲が指定され、12週間のコースが修了した時点でこの3冊をすべて読了することになります。

また、受講者のみなさんには多数のプレゼンテーションを行っていただきますが、テキストにはこれらのプレゼンテーションの準備に必要な、簡単なステップについて解説もあります。

このコースを受講する前に読んでおいた方がよい読み物がありますか？

最初のクラスで前述の3冊のテキストが配布されますが、『人を動かす』、『道は開ける』など、デール・カーネギーの本をすでにお持ちの場合は、お時間があれば再度お読みください。

コースの教材はいつ配布されますか？

教材はバッグにまとめて最初のクラスでお渡しいたします。

クラスの人数は何人ですか？また、どのようなバックグラウンドを持った人が受講しますか？

通常、1クラスの人数は20～25人です。クラスの定員は30人です。

このコースは主に20代後半から50代の方に受講していただいておりますが、30代と40代の方が大部分を占め、男女の比率は7対3です。キャリアのバックグラウンドは多岐に渡り、様々な業界の方がいらっやっています。多くは管理職に昇進し、人の管理に関わるあらゆる問題で助けを必要としている方々です。デール・カーネギー・トレーニングを社内採用することを検討し、内容を確認するために受講される人事プロフェSSIONALの方もたくさん参加されています。多様なバックグラウンドの方が受講されるため、経験と視点に富んだ豊かなトレーニング環境が生まれ、経験を全体的に大変深いものにします。会社の社長やシニア・リーダーの方が受講されるケースも珍しくありません。

クラスの開始に間に合わない場合、どうなりますか？

諸事情で時間どおりにお越しになれない場合もあるということは承知しておりますが、できるだけクラスの開始に間に合うようにお越しいただけますようお願いいたします。クラスは全員が揃わなくても時間どおりに始まります。

クラスを欠席した場合、どうなりますか？

クラスを欠席した場合、2年以内に補講を受けていただくことができます。コースはモジュール式で、学習内容を順に築く構成になっているため、できるだけ欠席のないようにお願いします。

終了するには何クラスに出席することが必要ですか？

すべてのモジュールを終了すると、修了証をお渡しします。クラスを欠席した場合、補講が受けられる期間は2年間です。

開催場所はどこですか？

参加されるコースの開催都市によります。コース開始までに会場の詳細をご案内します。

服装の決まりはありますか？

コースが平日に開催される場合はビジネス・ウェアのままお越しください。土曜日開催のコースの場合は、ビジネス・カジュアルでお越しください。

クラスの時間はどのぐらいですか？

各セッションの長さは内容によって多少異なりますが、1回のセッションは15分の休憩をはさんで大体2-3時間です。昼食時間は通常1時間です。クラスのペースは速く、あっという間に時間が過ぎます。

コース終了後、修了証は授与されますか？

はい、3日間のコースに積極的に参加し、修了証にふさわしい進歩を遂げたとトレーナーが判断すれば、修了証が授与されます。

デール・カーネギー・トレーニングにはどうやって問い合わせできますか？

お問い合わせは、03-4563-1963 にお電話をいただくか、または contact@dale-carnegie.co.jp宛てにEメールをご送信ください。

